

豆知識シリーズ⑤

広島市高齢者施策推進プランの基本的な考え方

出典：広島市高齢者施策推進プラン(平成24年度(2012年度～平成26年度(2014年度))概要版

1 広島市の高齢者を取り巻く現況

高齢化の進展により、ひとり暮らしの高齢者など高齢者のみの世帯や要支援・要介護認定者、認知症高齢者の増加など、援護を必要とする高齢者が増加しています。

その一方で、地域活動や市民・ボランティア活動などに取り組む元気で活動的な高齢者も増加しています。



2 これからの高齢者

これからは、高齢者を「支えられる存在」として捉えるだけでなく、「社会を支える存在」としても捉えていく必要があります。

3 基本的視点

広島市では、次のことに視点を置いて、高齢者施策を推進します。

- 高齢者が、援護を必要とする高齢者の支援をはじめとする様々な分野で自らの役割を見出し、その能力を発揮して活躍していくことは、高齢者の自己実現のためだけではなく、社会の活力の維持向上のためにも重要です。

なお、他の世代も、高齢者と交流するなど社会の一員である高齢者を支えていく必要があります。

- 高齢者が要支援・要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、介護サービスの充実だけでなく、介護、予防、医療、住まい、生活支援の各サービスを一体的に提供する



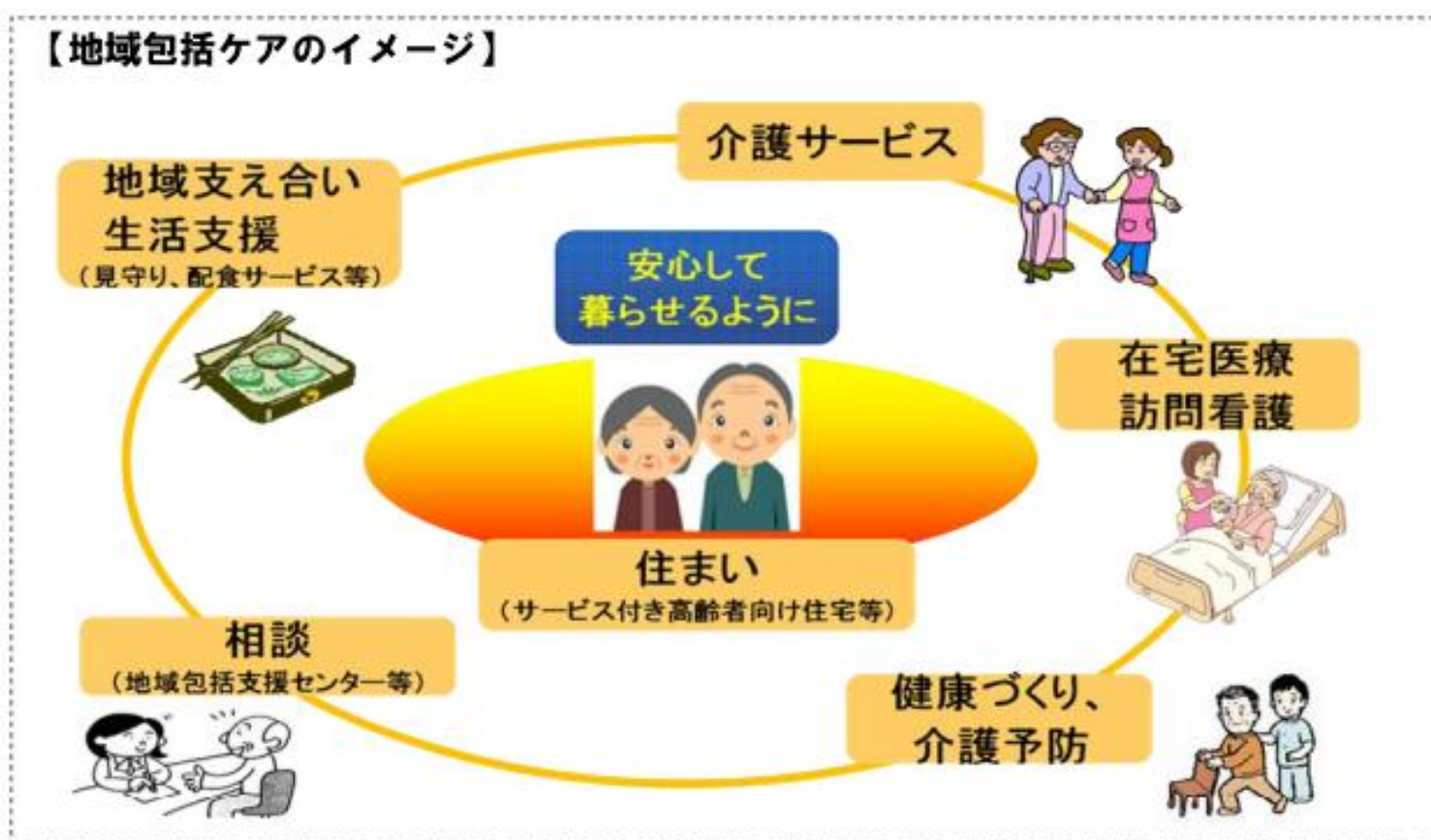
「地域包括ケア」を推進することが重要です。

なお、元気で活動的な高齢者だけでなく、高齢者が要支援・要介護状態になっても、一人一人の多様な価値観に応じた生きがいを感じて生きていくことは大切なため、他の世代等との交流や様々な相談への対応などの支援を行う必要があります。

「地域包括ケア」とは…

要支援・要介護状態になっても、安心して暮らしていくことができるよう、介護サービスの充実だけでなく、介護・予防・医療・住まい・生活支援の各サービスを一体的に提供すること。

【地域包括ケアのイメージ】



4 基本理念

③の視点を基本に、広島市が目指す高齢社会として、次の基本理念を掲げ、その実現を目指します。

高齢者一人一人が、健康で、その能力を発揮し、生きがいを感じ、住み慣れた地域で安心して暮らせる高齢社会の形成

発行元: 広島市三和地域包括支援センター ところ 佐伯区五日市町石内6405-1 でんわ 082-926-0025

(扱)広島市佐伯区健康長寿課 943-9728